



JAF MOTOR SPORTS CLUBS
REGIONAL CONFERENCE

J M R C

JAF東北地域クラブ協議会

JMRC東北事務局

〒989-0012仙台市青葉区錦町1-6-26-102

JMRC東北公式ホームページアドレス

<http://jmrctohoku.com>

JMRC東北12-000

第35回JMRC東北通常総会議事録

日時：2012年3月4日（日）13:15～15:00

会場：一関市総合体育館1F会議室（岩手県一関市）

1. 開会の辞

仲野副運営委員長、開会宣言と慎重審議をお願いしたいとの挨拶が述べられた。

2. 代表挨拶

佐藤運営委員長より昨年は震災で前半は競技会の中止が多く一時はどうなる事かと思いましたが、運営委員会と主催者の会議を開き色々と検討した結果、後半は何とか開催されその他の行事も無事に行われました。JMRC全国よりの支援金については臨時総会を開き協議し、運用を決定しました。今年は頑張って活動していきたいと考えていますので是非ご協力頂きたいとの挨拶であった。

3. 議長選出

議長に菅野昭雄委員（福島支部）、副議長に佐々木松紀委員（岩手支部）を選出した。

4. 議事録署名人の選出

議長により高橋重人委員（秋田支部）と植松聖史委員（山形支部）が指名され承認された。

5. 議題

(1) 2011年度活動報告

- ① 佐藤委員長より東北の現状とJMRC東北の現在の活動状況が報告された。ラリー保険を始めた事、2012年度より予算の見直しをした事、支援金で救われたこと、審査員部会を充実する事、ジムカーナ部会長が急遽辞任した事、震災で大変な時に各JMRCより支援を受けた事、無事に表彰式を終えた事、今年になってフェスティバルを開催した事等が報告された。
- ② 小野副委員長より全国の報告、東日本大震災があり東北をどのように支援するかを話し合い決めた事が中心であったことが報告された。
- ③ 振興事業委員会報告、ダートトライアル：柳本委員より、主にオールスターに付いて話し合われたこと、全日本のカレンダー調整をした事、JAFに要望をしたことが報告された。ジムカーナは伊藤部会長が欠席で報告なし。ラリー：山本部会長より、4・7・10月の3回開催されたこと、各地区の現状報告とオールスターがメインだったこと、昨年は東北開催のオールスターフェスティバルに58台の参加があった事、今年は北海道で開催される事が報告された。

(2) 2011年度専門部会活動報告

資料に沿って報告がなされた。

- ① レース部会：高橋部会長より、震災の影響で4戦中1戦のみの開催になった事、今年はS-FJを成立させたい事、東日本ヴィッツレースが6戦開催あり内4戦が東北で開催される事等が報告された。
- ② ラリー部会：山本部会長より、部会開催報告、今年から始めたラリー共済の加入が35名あり初年度としたりまずまずだったことが報告された。
- ③ ジムカーナ部会：植松副部会長より、部会の開催報告、2年連続で部会長の交代があり迷惑をかけた事、部会がまとまって頑張るのでよろしくお願ひしたいとの事であった。
- ④ ダートトライアル部会：部会報告ではクラス区分に付いて話し合ったこと、オールスターの支援を全日本のダート選手会より戴いた儀損金で行ったこと等が報告された。
- ⑤ 審査員部会：加藤部会長より、昨年は特に活動をしてないので資料はないが今年は委員の選出を各県2名ぐらゐを目処にリストアップして勉強会を開催し競技会の一貫性を図りたいこと、勉強会は北と南で2～3回ぐらゐは開催したい事等が報告された。
- ⑥ 共催会：小野部会長より、昨年は東北・全国共に給付が無かったこと、共同共済の分担金に付いて今年度の報告をホームページにて公示する事が報告された。

議長の要請で事務局より本日の出欠の報告がなされた。

加盟数：37 出席：21 委任：8 合計：29 以上

議長により此処までの事項に付いての質問が求められたが、特に無かった。

(3) 2011年支部活動報告

青森支部：古川副支部長より、2月5日に支部会を開いたこと（議事録有）、昨年11月18日に表彰式をした事等が報告された。

秋田支部：高橋支部長より、県戦を見直したこと、昨年は当初開催を見合わせたが5戦開催出来た事、全日本ジムカーナとダートの協力をした事、1月8日に秋田の表彰式を開催した事が報告された。

岩手支部：佐々木支部長より、役員の変更があった事が報告された。

山形支部：仲野支部長より、支部会は開催していないが今年はダートの地区戦を開催する事、ジムカーナ開催の準備をすることが報告された。

宮城支部：佐藤支部長より、昨年2月13日と11月12日今年2月3日の支部会報告、スノーの大会を支部中心に開催したことが報告された。

福島支部：須田支部長より、支部会は開催していないが、福島で開催される大会の都度打ち合わせをしている事、3クラブ合同の県シリーズを頑張って開催していく事が報告された。

(4) 2011年度決算報告

事務局会計より一般会計報告が報告書に沿ってなされた。続いて、共済会の報告がなされた。

監査報告は監査員が急遽欠席の為、議長より監査委員の適正との署名捺印があることで承認をお願いしたいことが述べられ、承認された。

(5) 2012年度活動計画について

佐藤委員長より、オフラインの充実、支援金の有効活用、表彰式のより充実化（各部会で有り方等再考する）、JMRC東北フェスティバルの継続を含むあり方、審判員の育成、各シリーズ（県単位）表彰式の支援をすること、但し上限5万とすること、フェスティバルを開催する事、JMRC東北のシリーズ戦の主催者に支援する事、但し上限15万とし表彰式で渡すこと、共済会の解散既定の追加による規約の改定案が示されたこと、賦課金の見直しでジムカーナのJAF戦を1000円とすること、レースのJAF戦も1000円とすること、役員の変更等、委員長の指名で小野事務局より詳細に報告がなされた。

(6) 2012年度予算案について

小野事務局長より予算案の趣旨報告と説明が行われた。

議長により、質疑応答が求められた。

出席の会員より、全国の支援金に付いて質問があり、支援金の総額と昨年の支給総額が報告された。又個人支援に付いて質問があり、個人支援は無しとしたことが説明された。

議長により、承認が求められ、全会一致で承認された。

(7) その他

議長の求めで植松新ジムカーナ部会長の挨拶が行われた。

6. 議長退席

菅野議長より、議事進行が無事に終了したことへの感謝の言葉が述べられ、正副議長が退席した。

7. 閉会の辞

仲野副委員長により総会が無事に終了した事への謝辞と閉会が宣言され、会は閉会した。

以上、議事録とする。

2012年 4 月 17 日 署名人（高橋重人）

高橋重人 

2012年 4 月 25 日 署名人（植松聖史）

植松聖史 